



坂出市  
Sakaide City

Zero carbon city sakaide

# マイボトル ワタシも 今日から



使い捨て容器から、  
マイボトルに  
変更すると、

年間39kg/CO2も  
CO2を削減することができます。

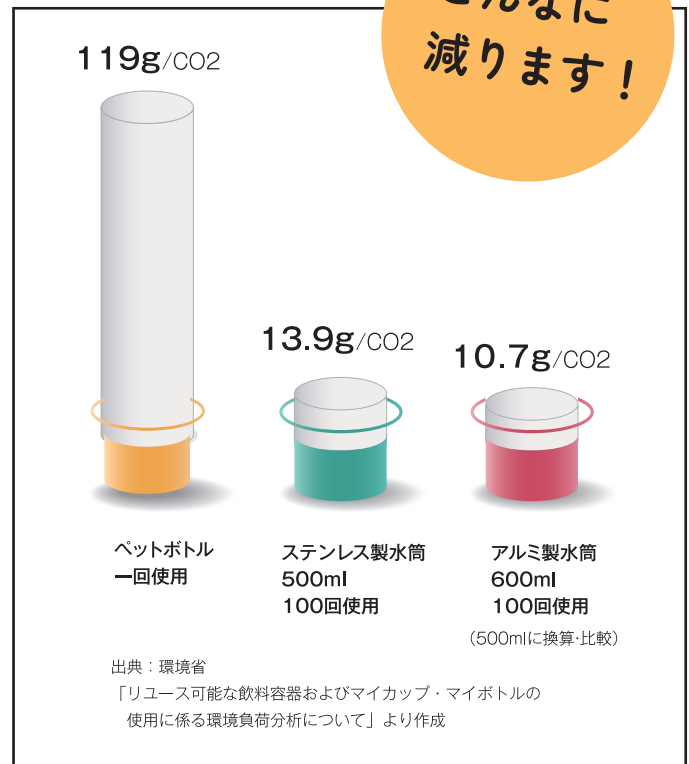


500ml ペットボトル  
約 39,000 本分



サッカーボール  
約 3,900 個分

こんなに  
減ります!



$$(119g/CO2 - 10.68g/CO2) \times 365 \text{日} \approx 39kg/CO2$$

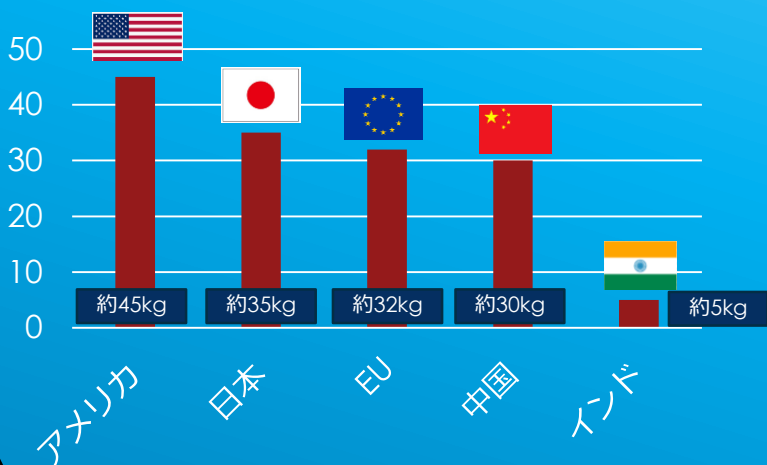
# みんなできり組む プラスチックスマート

本市では「坂出市庁内プラスチックスマートアクション方針」を策定し、市（市が事務局事務を担う団体等）主催の会議等における出席者のみなさまへのペットボトル入り飲料の提供を廃止することといたしました。つきましては、本趣旨をご理解いただき、飲料が必要な方におかれましては、マイボトルを各自でお持ちいただくなど、ご協力をお願いいたします。

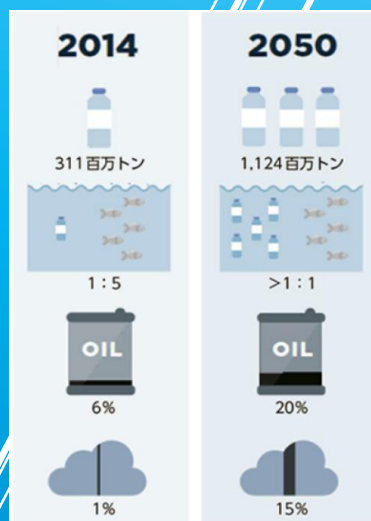


ペットボトルやレジ袋など、私たちの生活にはプラスチック製品があふれています。日本は1日当たりの使い捨てプラスチックごみ量が、米国に次ぐ世界第2位の多さです。

そして、製造して使用した後、適切に処分されなかったために海に流れ出てしまった、プラスチック製のごみである海洋プラスチックごみは、2050年には海の魚の量を上回るとともに、消費する原油の20%がプラスチック生産に使用されると予測されています。



国民ひとりが1年で捨てる容器包装プラスチック  
引用：UNEPの報告書(2018年)より作成



引用：THE NEW PLASTICS ECONOMY  
「RETHINKING THE FUTURE OF PLASTICS」

本市が誇る雄大な瀬戸大橋と優美な多島美が存する瀬戸内海は、周りが陸に囲まれているため外洋との海水の循環がされにくい海域（閉鎖性海域）となっています。

このため、瀬戸内海周辺に住む私たちの生活ごみなどが多く流れ着き、これらは海洋生物の生態系等に今後、甚大な被害をもたらすことも考えられ、日々のごみの減量化や環境問題について地域の一人一人が真剣に考えていく必要があります。

地球のことを「ちょっと」考えることが  
子どもたちの未来につながります

